

学部・学科別 時間割作成時の注意事項

【重要】各自の入学年度の『履修要綱』の記載内容と照らし合わせて、履修してください。

I. 各学部・学科の専門教育科目に関する注意事項

人間開発学部

人間開発学部では平成25年度にカリキュラム改定を実施しました。入学年度により、授業科目・開講学年・開講時期・単位数等が異なる場合がありますので、十分注意してください。

【人間開発学部共通】

1. 「教育インターンシップ」(たま・前期)について

以下の日程でガイダンスを行います(全3回)。登録者は必ず参加すること。

4月11日(火) 18:15～ 411番教室

4月18日(火) 18:15～ 411番教室

4月25日(火) 18:15～ 411番教室

2. 「演習」(3年次後期必修科目)の募集と応募者選考に関するスケジュールについて

3月31日(金) 12:00～12:30 講堂 演習説明会

4月7日(金)～4月20日(木) 各教員主催の演習説明会

※4月21日以降のスケジュールは、適宜説明会等で通知します。

5月下旬 最終決定発表

3. 「演習・卒業論文」の登録について(4年次通年必修科目)

3年次の「演習」と同じ教員が担当しますので、事前登録が完了しています。K-SMAPYで曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

4. 人間開発学部学生用科目

以下の科目は、人間開発学部学生用に開講された科目です。他の曜日・時限で開講されている同一科目を履修することはできませんので注意してください。

(2年生以上)

「書道」(たま・金2・通年・田村南海子)

5. 必修科目の再履修について

再履修者用科目を開講していないので、再履修者は正規の授業をK-SMAPYから登録してください。なお、事前登録の科目もあるので注意してください。

【初等教育学科】

1. 履修規程の変更について

1) 新規開講科目について(平成25・26年度入学者)

カリキュラム改訂に伴い、以下の科目につき平成25・26年度入学者に遡りして履修要綱の規定変更を行い、平成27年度より3年次開講科目として履修可能となっています。修得した単位は専門教育科目・教職課程における「教科又は教職に関する科目」に算入されます。詳細は大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ)授業・履修→履修要綱より確認してください。

「知的障害児心理学」(たま・水2・前期・渡邊雅俊) / 「授業アセスメント論」(たま・月4・後期・田村学)

2) 新規開講科目について(平成26・27年度入学者)

カリキュラム改訂に伴い、以下の科目につき平成26・27年度入学者に遡りして履修要綱の規定変更を行い、平成28年度より3年次開講科目として履修可能となっています。

「ICT授業構成論」(たま・火2・後期・寺本貴啓)

3) 新規開講科目について(平成 27・28 年度入学者)

カリキュラム改訂に伴い、以下の科目につき平成 27・28 年度入学者に遡及して履修要綱の規定変更を行い、平成 29 年度より履修可能です。また、修得した場合には、単位は展開科目Ⅲ類(児童英語)として参入されます。

「英米語研究Ⅱ」(たま・月 4・前期・長田恵理) 3 年次開講

「英米地域文化論Ⅱ」(たま・月 3・後期・長田恵理) 2 年次開講

4) 新規開講科目について(平成 28 年度入学者)

カリキュラム改訂に伴い、以下の科目につき平成 28 年度入学者に遡及して履修要綱の規定変更を行い、平成 29 年度より履修可能です。すべての科目を履修することによって、特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)が取得できます。

「特別支援教育総論」/「知的障害児の心理・生理・病理」/「知的障害児の教育」/「肢体不自由児の心理・生理・病理」

「肢体不自由児の教育」/「発達障害児教育総論」/「特別支援教育実習(事前指導)」

「特別支援教育実習(事後指導)」/「特別支援教育実習」/「病弱児の心理・生理・病理」/「障害児の生理・病理」

「障害児指導法」/「病弱児の教育」/「視覚障害児教育総論」/「聴覚障害児教育総論」

2. 学科・出席番号指定科目

以下の科目は学科、または出席番号による指定のため、すでに登録されています。1 年生は『指定科目一覧』(P41 参照)で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。なお、前期開講科目の「ボランティアと社会参加」は小学校、中学校の教員免許状希望者は必修科目ですが、履修希望しない学生は事前登録科目期間内にたまプラーザ事務課へ申し出てください。また、後期開講科目の「教育の原理」/「教育課程論」は教員免許状希望者の必修科目ですが、「教育の原理」/「教育課程論」の履修を希望しない学生は履修登録期間内にたまプラーザ事務課へ申し出てください。

(1 年生)

1) 前期開講科目

「人間開発基礎論」/「教職論」/「児童英語基礎指導論」¹⁾/「言語・古典基礎論」/「ボランティアと社会参加」

2) 後期開講科目

「教育の原理」/「教育課程論」/「理科実験・観察基礎論」/「特別支援教育総論」

(2 年生)

1) 前期開講科目

「初等科教育法(国語)」¹⁾/「初等科教育法(社会)」¹⁾/「初等科教育法(算数)」¹⁾

「初等科教育法(理科)」²⁾/「初等科教育法(生活)」³⁾/「初等科教育法(音楽)」³⁾⁴⁾/「初等科教育法(体育)」³⁾⁴⁾/

「初等科教育法(図工)」¹⁾⁴⁾/「教育実習ⅠA」

2) 後期開講科目

「日本の伝統文化」/「教育と社会」/「生徒指導」/「国語概説」/「発達と学習」/「初等科教育法(社会)」¹⁾/

「初等科教育法(生活)」³⁾/「初等科教育法(図工)」¹⁾/「初等科教育法(家庭)」¹⁾⁴⁾

(3 年生)

1) 前期開講科目

「教育相談」/「道徳教育の理論と方法」/「特別活動の理論と方法」/「教育の方法と技術」/「初等科教育法(体育)」³⁾⁴⁾

「初等科教育法(音楽)」³⁾⁴⁾/「初等科教育法(図工)」¹⁾⁴⁾/「初等科教育法(家庭)」¹⁾⁴⁾

※「初等科教育法(生活)」は2年生クラスと合同になります(平成 29 年度のみ)。

2) 後期開講科目

「教育実習ⅠB」/「教育実習Ⅱ」/「教育実習Ⅲ」

1) 出席番号によって3クラスに分かれます(各クラスの開講曜時は異なります)。

2) 出席番号によって4クラスに分かれます(各クラスの開講曜時は異なります)。

3) 出席番号によって2クラスに分かれます(各クラスの開講曜時は異なります)。

4) 出席番号によって2年次履修と3年次(前期)履修に分かれます。

3. 事前登録科目

履修者調整のため事前登録を行う科目があります。詳細については、大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ)授業・履修→履修登録・時間割の「事前登録科目一覧」にて確認してください。

4. 初等教育学科学学生用科目

以下の科目は、初等教育学科生用に開講された科目です。他の曜日・時限で開講されている同一科目を履修することはできませんので注意してください。

(1 年生以上)

- 「教職論」(たま・木1・前期・杉田洋) / 「教育の原理」(たま・月3・後期・新富康央)
「運動学」(たま・火3・後期・神事努) / 「児童理解の理論および方法」(たま・水1・後期・結城孝治)
「音楽概説」(たま・木3・後期・高山真琴) / 「音楽概説」(たま・木4・後期・高山真琴)
「図工概説」(たま・水3・後期・関口喜美子) / 「体育概説」(たま・金2・前期・笹田弥生)

(2 年生以上)

- 「日本の伝統文化」(たま・木2・後期・太田直之)
「発達と学習」(たま・火4・後期・柴田保之) / 「教育と社会」(たま・木4・後期・夏秋英房)
「生徒指導(小)」(たま・火1・後期・渡邊雅俊) / 「保育内容総論」(たま・金2・後期・石川清明)
「保育内容(表現)」(たま・月3・前期・駒久美子)

(3 年生以上)

- 「教育相談」(たま・火1・前期・渡邊雅俊) / 「保育内容(健康)」(たま・木1・後期・柁島香代)
「保育内容(人間関係)」(たま・木2・後期・山瀬範子) / 「保育内容(環境)」(たま・金3・前期・吉永安里)
「保育内容(言葉)」(たま・金2・前期・成田信子)

(平成 25・26 年度入学者)

- 「日本文学概説Ⅰ」(たま・月2・前期・橋本利光) / 「日本文学概説Ⅱ」(たま・月2・後期・橋本利光)
「日本語学概説Ⅰ」(たま・月3・前期・本間美奈子) / 「日本語学概説Ⅱ」(たま・月3・後期・本間美奈子)
「伝承文学概説Ⅰ」(たま・木2・前期・内藤浩誉) / 「伝承文学概説Ⅱ」(たま・木2・後期・内藤浩誉)
「漢文学概説」(たま・金4・後期・鈴木崇義)

(平成 24 年度以前入学者)

- 「日本文学概説」(たま・月2・通年・橋本利光) / 「日本語学概説」(たま・月3・通年・本間美奈子)
「伝承文学概説」(たま・木2・通年・内藤浩誉)

(平成 22 年度以降入学の 4 年生)

- 「教職実践演習」(たま・月3・後期・田沼茂紀) / (たま・水2・後期・杉田洋) / (たま・水2・後期・安野功)
/ (たま・水2・後期・銀杏陽子) / (たま・木1・後期・吉川成夫)

5. 中高保健体育課程免許取得希望者へ

中高保健体育課程の科目受講について

各運動方法基礎実習は、前期科目が4月1日(土)～4日(火) 窓口開室時間内、後期科目が後期の事前登録期間内に申請用紙にて登録を受け付けます。K-SMAPY で科目登録できない他の科目は指定用紙での登録になりますので、履修登録期間内にたまプラーザ事務課で手続きしてください。

初等教育学科の学生が「道徳教育の理論と方法」、「教育課程論」を履修する場合は、以下の科目を受講してください。それぞれの科目の開講曜時は以下の通りです。

- 「道徳教育の理論と方法(中・高)」(たま・金3・後期・富岡栄)
「教育課程論(中・高)」(たま・金2・後期・関根明伸)

【健康体育学科】

1. 履修規程の変更について

1) 「保健体育科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」(平成 24 年度入学者)の科目名称変更について

カリキュラム改定に伴い、下記のとおり平成 24 年度入学者に遡及して履修要綱の規程変更を行っています。旧カリキュラムと新カリキュラムの授業内容の構成が異なるので、注意してください。

【科目名称変更】

- 「保健科教育法Ⅰ」(平成 24 年度以降入学者) ⇐ 旧 「保健体育科教育法Ⅰ・Ⅱ」の保健科内容
「体育科教育法Ⅰ」(平成 24 年度以降入学者) ⇐ 旧 「保健体育科教育法Ⅰ・Ⅱ」の体育科内容
「保健科教育法Ⅱ」(平成 24 年度以降入学者) ⇐ 旧 「保健体育科教育法Ⅲ・Ⅳ」の保健科内容
「体育科教育法Ⅱ」(平成 24 年度以降入学者) ⇐ 旧 「保健体育科教育法Ⅲ・Ⅳ」の体育科内容

2) 開講学年・時期変更について(平成 25 年度入学者)

カリキュラム改定に伴い、下記のとおり平成 25 年度入学者に遡及して履修要綱の規程変更を行っています。

「教育の方法と技術」3・4 年後期→3 年前期

「発達と学習」2・3 年前期→2・3 年後期

「保健科教育法Ⅱ」3 年後期→3 年前期

「野外実習」3・4 年→1 年

「教育実習ⅠA（事前指導）」3 年前期→2 年前期

「教育実習ⅠB（事後指導）」4 年後期→3 年後期

「教育実習Ⅲ」4 年前期→3 年後期

3) 新規開講科目について(平成 25・26 年度入学者)

カリキュラム改訂に伴い、以下の科目につき平成 25・26 年度入学者に遡及して履修要綱の規定変更を行い、平成 27 年度より 3 年次開講科目として履修可能となっています。修得した単位は専門教育科目・教職課程における「教科又は教職に関する科目」に算入されます。詳細は大学ホームページ内（授業・学生生活→履修要綱）より確認してください。

「知的障害児心理学」（たま・水 2・前期・渡邊雅俊）／「授業アセスメント論」（たま・月 4・後期・田村学）

2. 学科指定科目

以下の科目は学科指定のため、すでに登録されています。1 年生は『指定科目一覧』（P41 参照）で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

(1 年生)

1) 前期開講科目

「人間開発基礎論」／「生理学」／「教職論」／「スポーツ心理学」

2) 後期開講科目

「運動学」／「栄養学」／「体育原理」

(2 年生)

後期開講科目

「日本の伝統文化」

3. 事前登録科目

1) 「運動方法基礎実習」科目

平成 26 年度より科目名の括弧表記が履修要綱から削除され、時間割で科目名の括弧表記で開講種目を示します。種目によっては翌年度開講しない場合もありますので、翌年度の注意を時間割等で確認してください。なお、同一科目名で括弧内の種目が異なる場合は履修可能です。

以下の科目は希望優先方式による事前登録を行います。なお、これらの科目を履修登録した場合は、第一週目の授業時に以下の教室に必ず集合してください（時間厳守）。第二週目以降の授業の集合場所は、各担当教員の指示に従ってください。

(1 年生以上)

①前期開講科目

初回授業日	曜日	時限	科目名	教員名	初回集合場所
4 月 7 日	金	1	運動方法基礎実習球技系Ⅰ(バスケットボール)	岩本 良裕	105
			運動方法基礎実習表現系Ⅲ(水泳・水中運動)	榎本 至	505
		2	運動方法基礎実習武道系Ⅰ(柔道)	上口 孝文	105
			運動方法基礎実習武道系Ⅲ(弓道)	山田 佳弘	505
4 月 10 日	月	3	運動方法基礎実習球技系Ⅱ(サッカー)	流郷 吐夢	105
		4	運動方法基礎実習武道系Ⅱ(剣道)	植原 吉朗	505
4 月 11 日	火	4	運動方法基礎実習表現系Ⅴ(エアロビクス)	穂積 典子	105
4 月 13 日	木	1	運動方法基礎実習球技系Ⅲ(バレーボール)	富永梨紗子	105
			運動方法基礎実習球技系Ⅳ(テニス)	内藤 裕子	505
			運動方法基礎実習表現系Ⅳ(ダンス)	川口 愛子	506
		3	運動方法基礎実習表現系Ⅰ(体操)	笹田 弥生	105
			運動方法基礎実習表現系Ⅱ(陸上)	大森 俊夫	505

②後期開講科目

初回授業日	曜日	時限	科目名	教員名	初回集合場所
9月21日	木	1	運動方法基礎実習球技系Ⅲ(バレーボール)	富永梨紗子	後期授業開始時に連絡
			運動方法基礎実習球技系Ⅳ(テニス)	内藤 裕子	
			運動方法基礎実習表現系Ⅳ(ダンス)	川口 愛子	
		3	運動方法基礎実習表現系Ⅰ(体操)	笹田 弥生	
			運動方法基礎実習表現系Ⅱ(陸上)	大森 俊夫	
9月22日	金	1	運動方法基礎実習球技系Ⅰ(バスケットボール)	岩本 良裕	
			運動方法基礎実習表現系Ⅲ(水泳・水中運動)	榎本 至	
		2	運動方法基礎実習武道系Ⅰ(柔道)	上口 孝文	
			運動方法基礎実習武道系Ⅲ(弓道)	山田 佳弘	
9月25日	月	2	運動方法基礎実習球技系Ⅱ(サッカー)	流郷 吐夢	
		4	運動方法基礎実習武道系Ⅱ(剣道)	植原 吉朗	
9月26日	火	3	運動方法基礎実習表現系Ⅴ(エアロビクス)	穂積 典子	

「運動方法基礎実習」の事前登録における注意事項

前期科目・後期科目とも抽選を行います。第6希望まで選択することができ、抽選で最大4科目当選する可能性があります。ただし、4科目以上申し込んでも、希望が特定の科目に集中したなどの理由により、当選科目数が3科目以下になることがあります。当選数が4科目に満たなかった場合は、2次募集に申し込むことができますので、抽選結果の発表後、大学ホームページ内（在学生・保護者の方へ→授業・履修→履修登録・時間割）で2次募集の詳細を確認してください。

なお、例年第6希望まで満たさずに申し込み、結果として当選科目が少なくなるケースが見受けられます。登録の際は第6希望まで選択するようにしてください。

2) 「指導法実習」科目

平成26年度より科目名の括弧表記が履修要綱から削除され、時間割で科目名の括弧表記で開講種目を示します。科目によっては翌年度開講しない場合もありますので、翌年度の注意を時間割等で確認ください、なお、同一科目名で括弧の種目が異なる場合は履修可能です。

以下の科目は一般登録方式による事前登録を行います。詳細については、大学ホームページ内（在学生・保護者の方へ→授業・履修→履修登録・時間割）の「事前登録科目一覧」にて確認してください。なお、これらの科目を履修登録した場合は、第一週目の授業時に以下の教室に必ず集合してください（時間厳守）。第二週目以降の授業の集合場所は、各担当教員の指示に従ってください。

(平成27年度以前入学者：3年生以上)

①前期集中科目

初回授業日	曜日	時限	科目名	教員名	初回集合場所
4月7日	金	1	指導法実習表現系Ⅱ(陸上) ※金1・水1	大森 俊夫	506
		3	指導法実習武道系Ⅰ(柔道) ※金3・4	上口 孝文	105
			指導法実習武道系Ⅲ(弓道) ※金3・4	山田 佳弘	505
4月8日	土	1	指導法実習表現系Ⅲ(水泳・水中運動) ※土1・2	本間 俊行	105
4月11日	火	2	指導法実習表現系Ⅴ(エアロビクス) ※火2・3	穂積 典子	105
4月13日	木	2	指導法実習表現系Ⅳ(ダンス) ※木2・3	川口 愛子	105
		3	指導法実習球技系Ⅳ(テニス) ※木3・4	柴崎 涼一	506

②後期集中科目

初回授業日	曜日	時限	科目名	教員名	初回集合場所
9月22日	金	2	指導法実習球技系Ⅰ(バスケットボール) ※金2・3	岩本 良裕	後期授業開始時に連絡
9月25日	月	1	指導法実習武道系Ⅱ(剣道) ※月1・2	植原 吉朗	
		3	指導法実習球技系Ⅱ(サッカー) ※月3・4	流郷 吐夢	
9月27日	水	1	指導法実習球技系Ⅲ(バレーボール) ※水1・2	高橋 宏文	
			指導法実習表現系Ⅰ(体操) ※水1・2	笹田 弥生	

(平成28年度入学者：2年生)

①前期科目

初回授業日	曜日	時限	科目名	教員名	初回集合場所
-------	----	----	-----	-----	--------

4月7日	金	1	指導法実習表現系Ⅱ(1)(陸上)	大森 俊夫	506
		3	指導法実習武道系Ⅰ(1)(柔道)	上口 孝文	105
			指導法実習武道系Ⅲ(1)(弓道)	山田 佳弘	505
4月8日	土	1	指導法実習表現系Ⅲ(1)(水泳・水中運動)	本間 俊行	105
4月11日	火	3	指導法実習表現系Ⅴ(1)(エアロビクス)	穂積 典子	105
4月13日	木	2	指導法実習表現系Ⅳ(1)(ダンス)	川口 愛子	105
		3	指導法実習球技系Ⅳ(1)(テニス)	柴崎 涼一	506

②後期科目

初回授業日	曜日	時限	科目名	教員名	初回集合場所
9月22日	金	2	指導法実習球技系Ⅰ(1)(バスケットボール)	岩本 良裕	後期授業開始時に連絡
9月25日	月	1	指導法実習武道系Ⅱ(1)(剣道)	植原 吉朗	
		3	指導法実習球技系Ⅱ(1)(サッカー)	流郷 吐夢	
9月27日	水	1	指導法実習球技系Ⅲ(1)(バレーボール)	高橋 宏文	
			指導法実習表現系Ⅰ(1)(体操)	笹田 弥生	

「指導法実習」の事前登録における注意事項

前期科目・後期科目とも抽選を行います。抽選で最大4科目当選する可能性があります。希望が特定の科目に集中したなどの理由により、当選科目数が3科目以下になることがあります。当選数が4科目に満たなかった場合は、2次募集に申し込むことができますので、抽選結果の発表後、大学ホームページ内（在学生・保護者の方へ→授業・履修→履修登録・時間割）で2次募集の詳細を確認してください。

3) 2年次開講演習科目

(平成27年度以前入学者)

「神経・筋系演習」「呼吸循環系演習」「動作分析演習」は平成29年度より事前登録科目となります。これらの科目のうち、1科目2単位以上を修得していない場合は、必ず事前登録期間中に履修登録を行ってください。

(平成28年度以降入学者)

以下の科目は一般登録方式による事前登録を行います。詳細については、大学ホームページ内（在学生・保護者の方へ→授業・履修→履修登録・時間割）の「事前登録科目一覧」にて確認してください。抽選の結果定員に達しなかった科目に関しては、2次募集を実施しますので、抽選結果の発表後、大学ホームページ内（在学生・保護者の方へ→授業・履修→履修登録・時間割）で詳細を確認してください。

「運動生理学演習Ⅰ(神経・筋系)」(前期：木曜5限、後期：木曜5限)

「運動生理学演習Ⅱ(呼吸循環系)」(前期：木曜5限、後期：木曜5限)

「スポーツバイオメカニクス演習」(前期：木曜3限、後期：木曜3限)

「スポーツ心理学演習」(前期：木曜3限、後期：木曜3限)

「スポーツマネジメント演習」(前期：金曜3限、後期：金曜3限)

「スポーツ栄養学演習」(前期：木曜4限、後期：木曜4限)

「スポーツ文化演習」(前期：金曜3限、後期：金曜3限)

4) その他

履修者調整のため事前登録を行う科目があります。該当科目については、大学ホームページ内（在学生・保護者の方へ→授業・履修→履修登録・時間割）の「事前登録科目一覧」にて確認してください。

4. 健康体育学科学生用科目

以下の科目は、健康体育学科の学生用に開講された科目です。他の曜日・時限で開講されている同一科目を履修することはできませんので注意してください。

(1年生以上)

「生理学」(たま・水1・前期・森本 茂) / 「生理学」(たま・水3・前期・森本 茂)

「教職論」(たま・木2・前期・杉田洋) / 「教育の原理」(たま・月4・後期・新富康史)

「教育課程論(中・高)」(たま・火2・後期・田沼茂紀) / 「運動学」(たま・火4・後期・神事努)

「教育と社会」(たま・金1・後期・夏秋英房) / 「ボランティアと社会参加」(たま・月1・前期・高橋幸子)

(2年生以上)

「日本の伝統文化」(たま・火2・後期・太田直之)

「発達と学習」(たま・金1・後期・柴田保之) / 「生徒指導(中・高)」(たま・木2・後期・渡邊雅俊)

(3年生以上)

「**道徳教育の理論と方法(中・高)**」(たま・月3・前期・田沼茂紀)
「**特別活動の理論と方法(中・高)**」(たま・火1・前期・田沼茂紀)
「**教育の方法と技術(中・高)**」(たま・水1・後期・田村学)／「**教育相談**」(たま・木1・前期・渡邊雅俊)

(4年生)

「**教職実践演習**」(たま・火3・後期・川田裕樹)／(たま・木3・後期・村上佳司)
(たま・木4・後期・植原吉朗)／(たま・金4・後期・山田佳弘)

5. 科目開講に関する注意事項(平成26・27年度入学者対象)

平成30年度以降の科目開講について

下記の科目は、平成30年度以降は開講されません。履修希望者は、平成29年度までに履修してください。

「**機能回復指導論**」／「**企業の健康管理**」／「**修行東洋心身論**」／「**統計によるもの見方**」／「**小児医療**」

6. 教職課程科目に関する注意事項

教員免許取得に必要な「**教職に関する科目**」は「**教職論**」を除いて自動登録になっていません。免許取得希望者は各自に必要な科目を履修登録期間中に登録してください。なお、「**教職に関する科目**」の必修科目は以下のとおりです。

(1年次開講)

「**教職論**」、「**教育の原理**」、「**教育と社会**」、「**教育課程論(中・高)**」、「**ボランティアと社会参加**」

(2年次開講)

「**発達と学習**」、「**保健科教育法Ⅰ**」、「**保健科教育法Ⅱ**」、「**体育科教育法Ⅰ**」、「**体育科教育法Ⅱ**」、「**生徒指導(中・高)**」、「**教育実習ⅠA(事前指導)**」

(3年次開講)

「**道徳教育の理論と方法(中・高)**」、「**特別活動の理論と方法(中・高)**」、「**教育の方法と技術(中・高)**」、「**教育相談**」、「**教育実習Ⅱ(中・高)**」、「**教育実習Ⅲ(中・高)**」、「**教育実習ⅠB(事後指導)**」

(4年次開講)

「**教職実践演習**」

*教員免許を取得するには、上記の他「**教科に関する科目**」「**教科又は教職に関する科目**」等を履修する必要があります。『履修要綱』の該当ページを熟読し、各自に必要な科目を登録してください。

7. 小学校課程免許取得希望者(初等教育学科以外)

1) 副免許として、小学校課程の科目受講を希望する場合、下記の科目以外の事前登録科目は、前期科目は4月1日(土)～4日(火)窓口時間内、後期科目は後期の事前登録期間内に申請用紙にて登録を受け付けます。K-SMAPYで科目登録できない他の科目は指定用紙での登録になりますので、履修登録期間内にたまプラーザ事務課で手続きしてください。

「**図工概説**」(たま・水3・後期 関口喜美子)

「**音楽概説**」(たま・木3・後期 高山真琴)／(たま・木4・後期 高山真琴)

「**体育概説**」(たま・金2・前期 笹田弥生)

小学校免許取得用の「**道徳教育の理論と方法**」、「**教育課程論**」を履修する場合は、K-SMAPYから一般登録してください。それぞれの科目の開講曜時は以下のとおりです。

「**道徳教育の理論と方法(小)**」(たま・火2・前期・赤坂雅裕)

「**教育課程論(幼・小)**」(たま・金2・後期・富岡栄)

2) 「**教育実習Ⅱ(参観実習)**」実施にあたって

必修科目である「**教育実習Ⅱ(参観実習)**」を実施するためには、必ず「**教育実習直前指導**」に出席する必要があります。実習実施年度にあたる学生は、スケジュールを掲示で確認してください。

【子ども支援学科】

1. 履修規程の変更について

1) 開講学年変更について(平成25年度入学者のみ)

カリキュラム改定に伴い、下記のとおり平成25年度入学者に遡及して履修要綱の規程変更を行っています。

「**教育相談**」 2年次→3年次

「**保育内容(人間関係)**」 2年次→3年次

「**教育と社会**」 2年次→3年次

「**教育実習ⅠA(事前指導)**」 2年次→3年次

「**教育実習Ⅲ(教壇実習)**」 3年次→4年次

「**教育実習ⅠB(事後指導)**」 3年次→4年次

「**保育実習指導ⅠA**」 3年次→2年次

2)開講学年変更について(平成 27・28 年度入学者のみ)

カリキュラム改定に伴い、下記のとおり平成 27・28 年度入学者に遡及して履修要綱の規程変更を行っています。

「教育の統計」※新規科目 3 年次開講

「子ども環境論」3 年次→1 年次

3)開講学年変更について(平成 28 年度入学者のみ)

カリキュラム改定に伴い、下記のとおり平成 28 年度入学者に遡及して履修要綱の規程変更を行っています。

「乳児保育 I」3 年次→2 年次

「教育実習 I A」3 年次→2 年次

「教育実習 I B」4 年次→3 年次

「教育実習Ⅲ」4 年次→3 年次

「保育実習指導 I A」} 2 年次の「保育実習指導 I A」修得時は 0 単位、

「保育実習指導 I B」} 3 年次の「保育実習指導 I B」修得後に 2 単位

2. 学科指定科目

以下の科目は学科による指定のため、すでに登録されています。1 年生は『指定科目一覧』(P41 参照)で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

(1 年生)

1) 前期・サマーセッション開講科目

「人間開発基礎論」/「子ども支援論」/「教育の原理」/「保育原理」/「子どもの保健 I A」

後期開講科目

「教職論」/「発達と学習」/「子どもの保健 I B」/「法学(日本国憲法)」

(2 年生)

1) 前期開講科目

「教育課程論(幼)」/「社会福祉」/「社会的養護」

2) 後期開講科目

「日本の伝統文化」/「児童家庭福祉」/「児童理解の理論および方法」/「保育方法論」/「保育実習指導 I A」

(3 年生)

1) 前期開講科目

「教育相談」/「教育実習 I A(事前指導)」/「保育実習 I (保育所)」

2) 後期開講科目

「教育と社会」/「教育の方法と技術(幼)」/「家庭支援論」/「教育実習 II」/「保育実習指導 I B」/「教育実習 I A」

「保育実習 I (施設)」/「保育実習指導 II・III(事前指導)」

(4 年生)

1) 前期開講科目

「教育実習Ⅲ」/「教育実習 I B」/「保育実習 II (保育所)」/「保育実習Ⅲ(施設)」/「保育実習指導 II・III(事後指導)」

3. 出席番号指定科目

以下の科目は出席番号前半または出席番号後半による学年指定のため、すでに登録されています。K-SMAPY で科目・曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

(1 年生)

後期開講科目

出席番号前半「保育の心理学」(たま・火 2・後期・結城孝治)

出席番号後半「保育の心理学」(たま・火 1・後期・結城孝治)

(2 年生)

1) 前期開講科目

出席番号前半「障害児保育 I」(たま・月 3・前期・石川清明) /「保育内容(健康)」(たま・木 1・前期・椛島香代)

「保育内容(環境)」(たま・金 2・前期・野本茂夫) /「保育内容総論」(たま・金 3・前期・石川清明)

「乳児保育 I」(たま・木 2・前期・塩谷 香)

出席番号後半「障害児保育 I」(たま・月 4・前期・石川清明) /「保育内容(健康)」(たま・木 2・前期・椛島香代)

「保育内容(環境)」(たま・月2・前期・田代幸代) / 「保育内容総論」(たま・金3・前期・山瀬範子)
「乳児保育Ⅰ」(たま・木1・前期・塩谷 香)

2) 後期開講科目

出席番号前半「相談援助」(たま・火1・後期・秦野悦子)
「保育表現技術(造形表現)」(たま・木2・後期・牧野由理)
「社会的養護内容」(たま・木3・後期・麻生信也) / 「保育内容(表現)」(たま・月1・後期・駒 久美子)
「保育表現技術(言語表現)」(たま・火2・後期・吉永安里)
「子どもの保健Ⅱ」(たま・土2・後期・竹村眞理)

出席番号後半「相談援助」(たま・火2・後期・秦野悦子)
「保育表現技術(造形表現)」(たま・木3・後期・牧野由理)
「社会的養護内容」(たま・木2・後期・麻生信也) / 「保育内容(表現)」(たま・月2・後期・駒 久美子)
「保育表現技術(言語表現)」(たま・火1・後期・吉永安里)
「子どもの保健Ⅱ」(たま・土1・後期・竹村眞理)

(3年生)

1) 前期開講科目

出席番号前半「保育内容(人間関係)」(たま・木4・前期・野本茂夫)
「保育内容(言葉)」(たま・月2・前期・吉永安里) / 「乳児保育Ⅰ」(たま・水1・前期・塩谷 香)
「保育表現技術(音楽表現)」(たま・火2・前期・筒石賢昭)
「保育表現技術(身体表現)」(たま・木2・前期・笹田弥生)
「子どもの食と栄養Ⅰ」(たま・水3・前期・堀 理佐)
「保育相談支援」(たま・火1・前期・秦野悦子)

出席番号後半「保育内容(人間関係)」(たま・金2・前期・山瀬 範子)
「保育内容(言葉)」(たま・月2・前期・石川清明) / 「乳児保育Ⅰ」(たま・木3・前期・塩谷 香)
「保育表現技術(音楽表現)」(たま・火1・前期・筒石賢昭)
「保育表現技術(身体表現)」(たま・木1・前期・笹田弥生)
「子どもの食と栄養Ⅰ」(たま・水4・前期・堀 理佐)
「保育相談支援」(たま・火2・前期・秦野 悦子)

4. 「ボランティアと社会参加」

「ボランティアと社会参加」は出席番号前半または出席番号後半による指定のため、履修希望者は一般登録により受講してください。

(1年生)

出席番号前半「ボランティアと社会参加」(たま・月1・前期・高橋幸子)
出席番号後半「ボランティアと社会参加」(たま・火2・前期・柴田保之)

5. 事前登録科目

履修者調整のため事前登録を行う科目があります。詳細については、大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ)授業・履修→履修登録・時間割の「事前登録科目一覧」にて確認してください。

6. 子ども支援学科学学生用科目

以下の科目は、子ども支援学科学学生用に開講された科目です。他の曜日・時限で開講されている同一科目を履修することはできませんので注意してください。

(1年生以上)

「教職論」(たま・金3・後期・神長美津子) / 「教育の原理」(たま・月4・前期・山瀬範子)
「発達と学習」(たま・水1・後期・池田行伸)
「音楽概説」(たま・火4・前期・筒石賢昭)
「図工概説」(未定)
「体育概説」(たま・金2・前期・笹田弥生)
「ピアノ実技A」(たま・月2・後期・黒川ちとし)

(2年生以上)

「日本の伝統文化」(たま・金3・後期・藤田大誠)
「保育内容(健康)」(たま・木1・前期・椛島香代) / (たま・木2・前期・椛島香代)

「保育内容(環境)」(たま・金2・前期・野本茂夫) / 「保育内容(環境)」(たま・月2・前期・田代幸代)
「保育内容(表現)」(たま・月1・後期・駒久美子) / 「保育内容(表現)」(たま・月2・後期・駒久美子)
「保育内容総論」(たま・金3・前期・石川清明) / 「保育内容総論」(たま・金3・前期・山瀬範子)
「ピアノ実技B」(たま・月1・前期・黒川ちとし) / (たま・月2・前期・黒川ちとし)
「児童理解の理論および方法」(たま・火3・後期・結城孝治)